

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

【現状】担当エリアは、4連合町内会（48単位町内会）、人口が8万4000人を超え、高齢者を含む人口も引き続き増加しています。新綱島駅の開業および周辺の再開発にともない、今後も人口の増加が予測されます。福祉・保健に関心がない方やケアプラザを知らない方も依然として多く、また、地域住民・団体が有する課題は多岐にわたっています。

【今後の方向性】地域のイベントや活動の支援、ケアプラザの自主事業の開催、情報発信を通して、「地域が元気になるためにケアプラザができること」を地域住民と各事業部門で連携しながら取り組んでいきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	毎月発行しているケアプラザ広報紙のほか、「つなgo」（綱島在住シニアのための地域情報紙）、ホームページ、ブログ、Instagram、メール、ライン、デジタルサイネージ、フリーペーパー、地域発行のイベントカレンダーなど、多様な媒体を活用して情報発信を行う。
☐	☒	地域ケア会議や民生委員児童委員協議会、ひっとプラン会議など、地域住民・福祉保健関係者との情報共有、意見交換の機会を活かして、さまざまな視点や地域資源、支援制度につながる課題解決方法を検討する。
☐	☒	エリア内の課題である「詐欺被害・消費者被害」や「フレイル予防・口腔ケア」「介護に役立つ基礎知識」について、地域住民や福祉保健関係者等への啓発講座の開催、情報提供、注意喚起や相談先の周知に力を入れる。
☐	☒	地域の方々とのつながりをより深めていくための事業を企画実施していく。「ケアプラザを初めて利用する人」を増やしていけるよう講座内容やケアプラザ以外で場所で開催するなどの工夫も加える。
☐	☒	「チームオレンジ」の取組として、5職種で連携して認知症カフェ（たるちゃんカフェ）をケアプラザおよびつなしま交流室で開催する。エリア内のキャラバンメイトや関係者、チームオレンジの活動への参加希望者を募りながら、認知症の方とその家族の見守りと地域参加を目指した啓発講座を企画する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

「地域が元気になるためにケアプラザができること」を各部門で考えながら、日々の業務やイベント、研修会の企画・開催につなげました。上記の項目のうち、「チームオレンジ事業」は特に力を入れて取り組むことができました。認知症カフェ「たるちゃんカフェ」の開催、地域住民向けの啓発事業、サポーター養成講座など、地域の方からの声にあわせて開催しています。

ボランティア、趣味サークル、サロンなど担い手の育成と発掘がますます求められており、「つなgo（綱島在住シニアのための地域情報紙）」の発行、趣味講座の開催、自主グループ育成、その後のボランティアと活動先のコーディネートなど「次に活かせる繋がり」を目指す企画を実施しています。

地域包括支援センター業務では、個別支援と支援チームの形成支援を中心に、虐待予防、認知症ケアの支援と啓発、権利擁護に取り組みました。地域の関係機関との連携支援（同行訪問、支援者カンファレンス開催など）も継続中です。多世代世帯の支援を始め、高齢者福祉・介護以外の相談にも柔軟に対応できるよう、障害者支援、生活困窮者支援や地域情報についても幅広く情報を収集し活用しています。今後も多くの課題に取り組んでいきます。

☐ 区からのコメント

港北区内で最多の4地区を担当し、相談件数が多いケアプラザですが、職員の連携で丁寧な対応をしてくださっています。地域の活性化に向け、ケアプラザ各部門が「地域が元気になるためにできること」を共通の視点として業務やイベント、研修企画に取り組んでいただいていること、ありがたく思います。特に、チームオレンジ事業では、認知症カフェ「たるちゃんカフェ」の継続開催、認知症啓発事業、サポーター養成講座など、地域の声を丁寧に反映した取り組みが展開されており、地域住民の理解促進と支援体制の強化に大きく貢献しています。

また、ボランティアや趣味サークル、サロン活動など、地域の担い手を発掘・育成する多様な取り組みが実施されている点も心強く感じます。「つなgo」の発行、趣味講座の開催、自主グループの立ち上げ支援、さらにボランティアと活動先のコーディネートなど、単発で終わらない「次につながる仕組みづくり」が着実に進められており、地域づくりにおける重要な役割を果たしています。

地域包括支援センター業務では、個別支援や支援チームの形成支援を中心に、虐待予防、認知症ケア、権利擁護などの課題に的確に対応いただきました。関係機関との同行訪問やカンファレンスの開催など、多職種連携による支援の調整が継続されていることも確認しています。加えて、高齢者支援にとどまらず、障害、生活困窮、多世代支援など幅広い分野に視野を広げ、地域の相談窓口として柔軟に対応されている姿勢は大変心強いものです。

ひっとプラン港北では、第5期計画の策定において、4地区内での話し合いや策定に関してのサポートスタッフ間の打合せの場で、相談支援から把握した地区の情報などを織り交ぜながら、多くの助言をしてくださいました。令和8年度からは、第5期計画が開始します。これからも区計画および地区計画の推進に関して引き続き一緒に取り組んでいきましょう。よろしくお願いいたします。

令和7年度横浜市樽町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	【相談】契約時に「事業所の選択における公正中立の確保」について、本人と家族に必ず説明し、意向確認を丁寧に行なう。事業所の選択にあたっては常に複数の情報を一覧表やパンフレットの提供し、「利用者と家族による選択を助ける」よう支援する。 【貸館】月1回の「貸館受付会」で利用希望枠が重なった場合、団体どうしの話し合い・譲り合いで調整していただきます。	【事故防止】ご利用される方の安全を第一に考え、施設内に事故につながる危険個所が潜んでいないか日常点検として職員が巡視点検を行います。 【個人情報保護】横浜市個人情報保護に関する条例や法人の定める規程等を遵守し個人情報漏えい防止の徹底を図ります。
実績	それぞれの活動を把握し公正中立な立場で団体区分の見直しを行いました。また、相談においても公正中立を保てるように事業所リストなどの活用を励行し、「利用者本位で選択できる」事を念頭に置いています。利用者アンケートでの結果も常に意識するよう心がけています。	「個人情報マニュアル」の周知徹底に努めています。毎月の部門会議でも、業務のふりかえりを継続しています。今年度はヒヤリハット(個人情報を含まないFax誤送信など)の発生がありましたが、情報漏洩に関する事故はありませんでした。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	横浜共生会の基本理念である「人間としての尊重、自由と人権とプライバシーの尊重」に勤め、利用者・家族の立場に立った、適切で細かいサービスの提供。	横浜共生会の基本理念である「人間としての尊重、自由と人権とプライバシーの尊重」に勤め、利用者・家族の立場に立った、適切で細かいサービスの提供。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 介護支援専門員のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いする。自動車を利用した場合には通常のサービス提供を超えたところから片道1kmあたり20円の費用の負担をお願いする。
職員体制	管理者(主任ケアマネジャー) 1名 保健師等 2名 社会福祉士 2名 介護予防支援担当者(ケアマネジャー・社会福祉士) 6名 事務員 2名	常勤2名(専従) ⇒1名(R8.3月末) 非常勤3名(※介護予防支援担当と兼務)
契約者数	498 名	57 名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	笑顔が出てくるデイサービス		笑顔が出てくるデイサービス
実施体制	【実施日数】 月～土曜日(日曜日は休み) 【提供時間】 8:45～15:45 【定員】 27名(第1号通所事業含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】 	【実施日数】 月～土曜日(日曜日は休み) 【提供時間】 8:45～15:45 【定員】 18名
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費 1日700円(税込) (必要時)紙パンツ100円、パット30円	【その他料金】 	【その他料金】 食費 1日700円(税込) (必要時)紙パンツ100円 パット30円
職員体制	生活相談員4名、看護師5名、介護スタッフ14名 運転手4名、事務員1名		生活相談員4名、看護師5名(兼務1名)、介護スタッフ14名(兼務3名)運転手4名、事務員1名
契約者数等	【延べ利用者数】 4097名 【契約者数】 56名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 671名 【契約者数】 57名

令和7年度「横浜市榊町地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,301,788	1,176,930	23,478,718	22,755,718	723,000	横浜市より
内 受領額	22,301,788	1,176,930	23,478,718	23,478,718	0	
内 戻入額				△ 723,000	723,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	10,200		10,200	28,500	△ 18,300	
雑入	29,000	0	29,000	32,466	△ 3,466	
内 印刷代	5,000		5,000	7,520	△ 2,520	
内 自動販売機手数料	24,000		24,000	24,946	△ 946	
内 その他			0		0	
その他	3,706,952		3,706,952	236,500	3,470,452	
収入合計	26,047,940	1,176,930	27,224,870	23,053,184	4,171,686	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,860,564	214,000	15,074,564	14,690,644	383,920	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれています。
内 本俸	9,292,813	214,000	9,506,813	9,400,601	106,212	
内 社会保険料	1,124,789		1,124,789	1,409,233	△ 284,444	
内 手当計	3,491,182		3,491,182	3,603,236	△ 112,054	
内 健康診断費	62,756		62,756	53,736	9,020	
内 勤労者福祉共済掛金	7,500		7,500	7,500	0	
内 退職給付引当金繰入額	135,548		135,548	145,088	△ 9,540	
内 その他	745,976		745,976	71,250	674,726	
事務費	1,745,000	291,000	2,036,000	2,796,091	△ 760,091	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません。
内 旅費	3,340		3,340	1,540	1,800	
内 消耗品費	212,456		212,456	204,366	8,090	
内 会議開い費	26,638		26,638	22,630	4,008	
内 印刷製本費	162,200		162,200	146,921	15,279	
内 通信費	534,700		534,700	484,159	50,541	
内 使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	4,980		4,980	27,714	△ 22,734	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	12,312		12,312	51,633	△ 39,321	
内 職員等研修費	2,807		2,807	2,052	755	
内 振込手数料	16,373		16,373	15,891	482	
内 リース料	505,834		505,834	488,267	17,567	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	1,346,718	△ 1,346,718	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0	1,346,718	△ 1,346,718	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	259,160	291,000	550,160		550,160	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません。
事業費	306,000	0	306,000	62,482	243,518	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	306,000		306,000	62,482	243,518	
内 その他			0		0	
管理費	8,623,176	0	8,623,176	8,197,186	425,990	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	3,918,644		3,918,644	3,844,325	74,319	
内 清掃費	3,034,646		3,034,646	3,215,092	△ 180,446	
内 機械警備費	70,077		70,077	70,077	0	
内 設備保全費	727,756	0	727,756	780,556	△ 52,800	
内 空調衛生設備保守	273,396		273,396	273,396	0	
内 消防設備保守	71,780		71,780	121,660	△ 49,880	
内 電気設備保守	41,930		41,930	41,930	0	
内 害虫駆除清掃保守	40,878		40,878	43,798	△ 2,920	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	299,772		299,772	299,772	0	
内 共益費	208,151		208,151	207,883	268	
内 その他	663,902		663,902	79,253	584,649	
修繕費	474,000	671,930	1,145,930	1,145,930	0	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内 内			0		0	
支出合計	26,008,740	1,176,930	27,185,670	26,892,333	293,337	
差引	39,200	0	39,200	△ 3,839,149	3,878,349	

自主事業費 収入	10,200	0	10,200	28,500	△ 18,300
自主事業費 支出	306,000	0	306,000	62,482	243,518
自主事業 収支	△ 295,800	0	△ 295,800	△ 33,982	△ 261,818

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	24,000	0	24,000	24,946	△ 946	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	19,800	0	19,800	20,746	△ 946	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市緑町地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	45,498,095	823,000	46,321,095	43,109,215	3,211,880	横浜市より
内 受領額	45,498,095		46,321,095	46,321,095	0	
内 戻入額				△ 3,211,880	3,211,880	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	12,285,200	144,000	12,429,200	12,429,200	0	横浜市より
内 受領額	12,285,200	144,000	12,429,200	12,429,200	0	
内 戻入額				0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	1,000	△ 1,000	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		0	18,500	△ 18,500	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	0		0	23,000	△ 23,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	1,506,128		1,506,128	435,430	1,070,698	
収入合計	59,543,423	967,000	60,510,423	56,270,345	4,240,078	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	52,550,411	504,000	53,054,411	43,301,720	9,752,691	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれています
内 本俸	19,891,063	504,000	20,395,063	20,595,158	△ 200,095	
内 社会保険料	5,640,386		5,640,386	5,686,026	△ 45,640	
内 手当計	13,675,182		13,675,182	15,296,097	△ 1,620,915	
内 健康診断費	51,518		51,518	51,097	421	
内 勤労者福祉共済掛金	48,500		48,500	46,500	2,000	
内 退職給付引当金繰入額	661,572		661,572	653,092	8,480	
内 その他	12,582,190		12,582,190	973,750	11,608,440	
事務費	3,268,012	463,000	3,731,012	1,556,887	2,174,125	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません
内 旅費	39,090		39,090	27,260	11,830	
内 消耗品費	239,601		239,601	194,830	44,771	
内 会議滞在費	3,238		3,238	5,256	△ 2,018	
内 印刷製本費	2,000		2,000	896	1,104	
内 通信費	633,441		633,441	611,468	21,973	
内 使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
内 内 自販機目的外使用料(横浜市への支出)	4,200		4,200	4,200	0	
内 戻 入	0		0		0	
内 備品購入費	29,538		29,538	0	29,538	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	80,538		80,538	75,558	4,980	
内 職員等研修費	89,083		89,083	61,114	27,969	
内 振込手数料	46,005		46,005	46,655	△ 650	
内 リース料	463,128		463,128	489,852	△ 26,724	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	39,798	△ 39,798	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	38,198	△ 38,198	
内 印紙税			0	1,600	△ 1,600	
内 その他			0		0	
その他	1,638,150	463,000	2,101,150		2,101,150	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません
事業費	1,433,000	0	1,433,000	896,160	536,840	予算:指定額 法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	85,000		85,000	1,434	83,566	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	146,938	7,062	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	100,000		100,000	124,164	△ 24,164	
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	464,000		464,000	98,624	365,376	
内 その他			0		0	
管理費	2,166,000	0	2,166,000	2,178,989	△ 12,989	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	407,298		407,298	1,021,908	△ 614,610	
内 清掃費	806,678		806,678	854,644	△ 47,966	
内 機械整備費	18,267		18,267	18,627	△ 360	
内 設備保全費	193,448	0	193,448	207,484	△ 14,036	
内 空調衛生設備保守	72,673		72,673	72,673	0	
内 消防設備保守	19,080		19,080	32,340	△ 13,260	
内 電気設備保守	11,145		11,145	11,145	0	
内 害虫駆除清掃保守	10,866		10,866	11,642	△ 776	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	79,684		79,684	79,684	0	
内 共益費	55,331		55,331	55,259	72	
内 その他	684,978		684,978	21,067	663,911	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 雑入			0		0	
支出合計	59,543,423	967,000	60,510,423	47,933,756	12,576,667	
差引	0	0	0	8,336,589	△ 8,336,589	

自主事業費 収入	0	0	0	42,500	△ 42,500	
自主事業費 支出	803,000	0	803,000	371,160	431,840	
自主事業 収支	△ 803,000	0	△ 803,000	△ 328,660	△ 474,340	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 4,200	0	△ 4,200	△ 4,200	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

施設名: 樽町地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,000	22,434	-9,434	15,000	6,377	8,623	10,000	10,689	-689	41,800	32,772	9,028	4,300	3,306	994
	その他	0	25	-25	0	25	-25	100	57	43	10,350	8,607	1,743	1,150	1,098	52
	事業・負担金収入			0			0			0	7,450	5,058	2,392	450	426	24
	認定調査			0			0	100		100			0			0
	食費収益			0			0			0	2,900	2,879	21	700	400	300
	協力金(個別避難計画)			0			0		7	-7			0			0
	物価高騰対策支援金		25	-25		25	-25		50	-50		65	-65		65	-65
	その他			0			0			0		605	-605		207	-207
	収入合計(A)	13,000	22,459	-9,459	15,000	6,402	8,598	10,100	10,746	-646	52,150	41,379	10,771	5,450	4,404	1,046
支出	人件費		16,721	-16,721	18,000		18,000	8,325	6,688	1,637	53,865	54,669	-804			0
	事務費			0			0	1,000	1,181	-181	4,233	9,960	-5,727			0
	事業費			0			0	25	8	17	9,400	9,903	-503			0
	管理費			0			0	750		750	7,050		7,050			0
	その他	4,000	6,338	-2,338	6,000	4,238	1,762	0	0	0	0	421	-421	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,000	6,338	-2,338	6,000	4,238	1,762			0			0			0
	利用者等外給食費			0			0			0		192	-192			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		229	-229			0
	支出合計(B)	4,000	23,059	-19,059	24,000	4,238	19,762	10,100	7,877	2,223	74,548	74,953	-405	0	0	0
収支 (A) - (B)		9,000	-600	9,600	-9,000	2,164	-11,164	0	2,869	-2,869	-22,398	-33,574	11,176	5,450	4,404	1,046

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	囲碁将棋サロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	閉じこもり予防や介護予防、また世代間交流を目的に、囲碁将棋を通して交流を深めてもらう。	5:地域		・毎月第2水曜13時～16時に囲碁将棋ボランティアに常駐いただき、一人でも参加できる体制を維持。 ・大人から子どもまでどなたでも参加可能。入退出自由。	10	0	230	0
2	ガーデンサークルほほえみ	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	園芸講座卒業生による自主グループ、庭園の手入れや隣接するようぶ公園内管理支援等の活動。またこの活動を通じて、ケアプラザの自主事業等へのボランティアのきっかけとなることも目的とする。	5:地域		4月～11月は月2回 第1・第3木曜 12月～3月は月1回 第1木曜(1月は第3) 施設内庭園・英園や隣接公園の手入れ ※港北オープンガーデンにも参加	18	0	207	0
3	梅町なごみ食堂	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画より、梅地区住民の居場所作りとして食事を通し、世代を問わず顔の見える関係づくりを目的として開催	5:地域		毎月第1火曜 梅町なごみ食堂実行委員会が実施。 地域ボランティアが調理するカレーライスを提供。	12	0	938	0
4	ミニ樽サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の居場所として統合失調症などの精神障がいを持っている方を対象にサロンを実施。昼食や喫茶、ゲーム等を行う。	2:障害児・者		毎月第1木曜(5月と1月は第2木曜) ミニ樽サロン実行委員会が実施。 地域ボランティア調理の昼食会とレクリエーション実施。	12	0	176	0
5	ふれあい広場 花しょうぶ	平成16年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防、健康増進、閉じこもり予防を目的としたミニデイサロン	1:高齢者		第4金曜 13時30分～15時 対象:梅町OP担当4地区及び近隣住民 内容:喫茶、レクリエーション、体操など 主催:4地区の保健活動推進委員	12	0	475	0
6	パパといっしょの赤ちゃん会	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子遊びや参加者同士の情報交換を通じて、父親の育児参加や地域活動の参加についての重要性を理解してもらう。	3:養育者及び乳幼児		年3回開催予定 対象は、未就学児とその父親 子育て関係機関協力のもと、親子遊びや啓発イベントを実施予定。 1回目:梅町OP(パパの赤ちゃん会) 2回目:大曽根会館(同上) 3回目:梅町OP(救急法)	3	0	109	0
7	〈ご近所の先生シリーズ〉 ①羊毛フェルト ②笑いヨガ&音楽の時間 ③ハンドメイドフラワー ④アップサイクルアクセサリ ⑤ニットカフェつなしま ⑥羊毛フェルト ⑦リメイク講座	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域には知識や技術を持っている方、福祉に理解がある企業などたくさんの方がいる。そういった方々に講師になってもらい、身近な事を体験、学ぶ中でOPをより知っていただく機会とする事を目的に開催する	5:地域	3	開催予定 ①羊毛フェルト 5月25日 ②笑いヨガ&音楽の時間 6月30日 ③ハンドメイドフラワー 8月21日 ④アップサイクルアクセサリ 8月24日 ⑤ニットカフェつなしま 10月29日 ⑥羊毛フェルト(日程調整中) ⑦リメイク講座(日程調整中)	5	0	88	0
8	たるちゃん文庫	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	梅町エリアは港北図書館からも距離が離れており、気軽に本を読んだり、借りたりできる場所が少ない現状がある。貸出し文庫を設置し交流の場につなげる事を目的とする	5:地域		ケアプラザで開催時のサロンや事業の際に、貸出しを行い、本に慣れ親しんでもらう。令和7年度より、休館日以外は全日開放。	346	0	88	0
9	にこにこ広場	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	年1回区域で行われる「わくわく子育て広場」の地域版として、各保育園の先生たちが集まって、日頃、園でおこなっているお遊び等を体験してもらう。	5:地域		保育園の先生による、手遊び、読み聞かせ、おもちゃ作り他	1	0	156	1
10	樽ケアまつり	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	これまで、地域の皆様と築いてきたつながりなどを維持し、さらに地域住民に対して福祉保健活動のご理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	3:養育者及び乳幼児		・梅町盆踊り大会と同時開催で梅町しょうぶ公園とケアプラザを活用しながら地域住民の交流の場をつくっていく。 7月26日開催予定	1	0	1000	0
11	心のバリアフリープロジェクト	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	港北区内にある横浜共生会が運営している4つのケアプラザで障害の啓発講座を同時期に行い、より広くご興味いただく事を目的とし開催。	2:障害児・者	3	地域のニーズを検討し、地域課題にそった内容を実施していく。	1	0	20	0
12	師岡わあいわあい広場	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民に対して福祉保健活動の理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	5:地域		以前開催していた福祉まつりの呼び名を変えて、地域住民間の交流と福祉施設との連携を目的に開催。	1	0	80	0
13	大曽根福祉まつり	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民に対して福祉保健活動の理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	5:地域		会館の一角にケアプラザコーナーを設け、子どもから大人まで誰でも楽しみながら、その場でできるワークショップを予定。	1	0	20	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
14	小中学校総合学習	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の学生の体験学習への協力を通じて、地域の福祉や保健に関する啓発や理解を深めてもらう場の提供。	4：子ども・青少年		①北綱島小学校6年 総合学習 9月2日 約100名 ②北綱島小学校6年3組認知症サポーター養成講座 10月14日 31名 ③大曽根小6年2組総合学習 11月4日 約35名 ④大曽根小6年3組総合学習 11月10日 約30名 ⑤師岡小2年まち探検 11月12日 約30名 ⑥師岡小3年福祉体験 11月17日 約200名 ⑦師岡小4年福祉体験 11月26日 約200名 ⑧綱島小4年生福祉体験 11月29日 約200名 ⑨大曽根小6年総合学習 1月22日 27名	9	0	853	0
15	ボラリーグこうほく	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の学生の体験学習への協力を通じて、地域の福祉や保健に関する啓発や理解を深めてもらう場の提供。	4：子ども・青少年		受入施設としてエントリーするも、今回は応募なし。	0	0	0	0
16	みんなのたまり場「クリスマス会」	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもから高齢者までどなたでも参加でき交流を深めてもらう場として開催。	4：子ども・青少年	5	クリスマス会を地域のボランティア協力により実施。ボランティア6名 12月13日開催	1	0	94	0
17	GoGo健康教室	令和5年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域の方が、フレイル予防の基礎知識や介護の基礎知識を学び、セルフケア能力が向上できる機会を作る 地域の情報を得て、地域活動に参加する契機となる。	1：高齢者	7 介護者など	・4月9日『介護保険とは、ロコモ予防、排泄介助』@ミズキホール音楽室、5名。 ・5月9日『栄養改善、食事介助』@樽町地域ケアプラザ、2名。 ・6月5日『口腔フレイル予防、嚥下機能維持』@つなしま交流室 4名。 ・7月2日『栄養改善、食事の工夫、やわらか食調理』@樽町地域ケアプラザ、2名。 ・9月12日『口腔フレイル予防、口腔ケア』@樽町地域ケアプラザ、7名。 ・10月15日：ロコモ予防、移乗とポジショニング@樽町地域ケアプラザ、6名 ・12月12日：認知症サポーター養成講座@つなしま交流室、16名 ・1月29日：医療機関・薬局との上手な付き合い方@樽町地域ケアプラザ、4名	7	0	38	0
18	健康教育・出前講座	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域の通いの場参加者に対し介護予防や健康に関する知識の普及啓発を行う 既存の地域活動に参加する事で、ケアプラザを知ってもらい、地域を理解する機会とする	1：高齢者		・6月11日 ふらっとサロン東『熱中症予防、救急車要請の目安』35名 ・8月20日 綱島東親和会『高齢者の熱中症予防、夏の過ごし方』40名 ・10月8日 ふらっとサロンひがし『高齢者の睡眠』約42名。 ・2月3日あやめサロン『口腔フレイル予防』約15名。 ・2月28日 大曽根さくら会『口腔フレイル予防』約12名。	4	0	137	0
19	樽町グループ交流会	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域の通いの場参加者に対し介護予防や健康に関する知識の普及啓発を行う 既存の地域活動に参加する事で、ケアプラザを知ってもらい、地域を理解する機会とする	1：高齢者	5	1月22日開催。11団体14名が参加。 メグロス綱島を講師に招き、運動の「ちょい足しメニュー」としてハマトレを紹介。各グループでフレイル予防の「ちょい足し」が実施できるよう、情報提供を行った。	1	0	11	0
20	樽de歌声広場	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	ボランティアグループの活動支援およびケアプラザを利用したことのない地域住民の参加を目的として開催する。	5：地域		サークル主催で年1～2回、開催予定	1	0	35	0
21	元NHK「おはよう日本」リポーター講演会	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザを利用したことのない地域住民の参加を目的として開催する。また、5月6月連続講座の参加につなげる。	1：高齢者	5	入田直子氏（元NHKおはよう日本リポーター）講師。 4/23実施。 20名参加。	1	0	20	0
22	元NHK「おはよう日本」リポーターに学ぶ「元氣力アップ！講座」	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の通いの場を創出する（講座終了後、自主活動化支援を行う）。	1：高齢者	5	入田直子氏（元NHKおはよう日本リポーター）講師。 5/28および6/4開催予定	2	0	37	0
23	障がいのある方向け知って備える、防災講座	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	従前より、地域から障害児・者の防災について、地域ケアプラザへ問い合わせが複数あり、相談先や、内容を障害に特化した防災講座を、地域の身近な場所である地域ケアプラザにて開催する。	2：障害児・者	1,3,6	2/9（月）9名参加 講師：港北区役所総務課防災担当係長、高齢障害支援課係長 参加者に活動ホームともだちの丘職員、大豆戸OP職員も参加。	1	0	9	0
24	よこはまシニアボランティアポイント登録説明会	令和5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	身近な地域であるケアプラザで開催し、ボランティアに関心をもって頂く事を目的に開催	1：高齢者	5	3月28日 3名参加 職員が講師となり、カードの基本情報の説明、ボランティア活動についての話など講話。	1	0	3	0